

3. 女性活躍推進法“行動計画”

策定状況をお選びください。

策定済み 未策定

【「策定済み」を選んだ方は下記にご回答ください。】

①自社の行動計画の期間	年間
②計画の進捗	計画通り ・ 計画より遅れている ・ ほとんど進んでいない ・ 把握していない
③毎年、各取り組み内容の進捗状況を労使で共有	している ・ していない
④実施状況を点検し、計画の課題を分析	している ・ していない
⑤国の「女性の活躍・両立支援総合サイト」 または、自社のHPに情報公開	している ・ していない URL:
⑥自社の管理職・社員に対する周知	している ・ していない
⑦女性活躍推進専門部署	有 ・ 無
部 署： 責任者役職・氏名：	Tel：() — e-mail：
⑧女性活躍推進担当者（⑥と同様の際は記入不要）	有 ・ 無
部 署： 役職・氏名：	Tel：() — e-mail：

【「未策定」を選んだ方は下記にご回答ください。】

①今後、行動計画の作成に取り組む	有 ・ 無
②女性活躍推進専門部署	有 ・ 無
部 署： 責任者役職・氏名：	電 話() — e-mail：
③女性活躍推進担当者（②と同様の際は記入不要）	有 ・ 無
部 署： 役職・氏名：	電 話() — e-mail：

4. 経営トップのコミットメント

【あてはまるものを全てお選びください】

自社独自の取組みがある

⇒ 女性活躍推進に関する宣言

女性活躍推進の、経営方針・戦略への位置づけ

女性の管理職登用促進に向けて経営トップが直接関与するプロジェクト

その他 []

※HP等で公表しているものがあればそのURL

[]

外部の取組みに参画している

⇒ 「日本総イクボス宣言プロジェクト！！」(厚生労働省)

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」(内閣府)

その他 []

無

5. 女性の雇用促進や育児との両立支援に向けた取り組み・制度

① 育児休業制度 子が [] 歳になるまで取得可能
平均取得期間 (女性)

子が [] ヶ月 になるまで

男性の取得率 [] %

*2016年4月1日から2017年3月31日までに配偶者が出産した男性従業員のうち、
2018年4月1日までに育児休業を開始した人(育休の申出をしている人も含む)。

② 短時間勤務制度

育児要件によるもの 子が [] 歳になるまで

育児以外の要件によるもの ある⇒要件の内容 []

ない

③ その他、各種制度

【下記からお選びいただき、[] があるものについては具体的にご記入ください。】

a 育児に対する金銭的支援(例：ベビーシッター補助・託児クーポン など)

[]

b 短時間勤務以外の、勤務時間に関する制度(フレックス・長時間労働是正 など)

[]

c 育児休暇からの早期復職支援

d フルタイム勤務への復帰支援

e 社内保育所

f 在宅勤務・テレワーク

g 育児休業中の情報提供 []

h 多様な社員区分(勤務地限定社員、時間限定社員など)

i 時間単位の有給休暇取得制度

j 家族看護休暇制度

k 時間外労働の免除

l その他 ()

6. 女性の中長期的なキャリア形成に向けた取り組み

①あなたの会社における、研修などの制度導入状況をお選びください。

	導入済み			未導入		
	2015年度 以前導入	2016年度 以降導入	導入時期 不明	導入予定 あり	導入予定 なし	導入予定 不明
管理職向け女性部下マネジメント研修	<input type="checkbox"/>					
	⇒導入済みの場合②を回答					
女性向けキャリア研修	<input type="checkbox"/>					
	⇒導入済みの場合③を回答					
キャリアコンサルティング・キャリアカウンセリング制度	<input type="checkbox"/>					
先輩社員が後輩女性社員を個別にサポートするメンター・メンテイ制度	<input type="checkbox"/>					
社内公募制度・社内フリーエージェント制度	<input type="checkbox"/>					
働き方(場所・時間等)に制約があっても管理職となれるようなキャリアパス	<input type="checkbox"/>					
一般職女性社員の総合職への転換や職域拡大	<input type="checkbox"/>					

②【①「管理職に対する女性部下のマネジメント研修」で「導入済み」を選択された方】

下記のうち実施している研修内容を全てお選びください。

- a 無意識の先入観(性別による役割分担意識等)の払しょく
- b 育児期の女性それぞれの状況に応じた配慮のあり方
- c 男女関係ない早期の育成機会(0JT、選抜型研修やプロジェクトなどOff-JT)の付与
- d 上司・部下の十分なコミュニケーション(両立支援やキャリア形成に関する考え方等の共有)の機会の設定

③【①「女性向けキャリア研修」で「導入済み」を選択された方】

下記のうち実施している研修内容を全てお選びください。

- a 中長期的なキャリア意識の醸成
- b 育児期のそれぞれの段階に応じたキャリア形成支援
- c 女性に限定した管理職育成プログラムや幹部候補選抜育成制度

7. 「4.」～「6.」のほか、貴社の女性活躍推進に関するイチオシの制度・研修などがあれば下欄にご記入ください

制度・研修名 [] 内容 :

(女性の人材確保)

- h 女性の採用不足
- i 能力・意欲のある女性社員の不足
- j 女性のロールモデル(めざしたいと思う、模範となる存在)の不足
(社内の理解)
- k 職場同僚の理解不足
- l 管理職層の理解不足
- m 経営トップのコミットメント(積極的な関与)の不足
(その他)
- n 業績が不調
- o 取り組みによる業績低下の懸念
- p 行政による育児支援インフラの未整備(保育所や病児保育施設など)
- q その他()

③女性活躍推進に関する取り組みで自社にどんな効果があったと思いますか。
3年前と比べた変化をお答えください。

(企業価値)

- a 企業の競争力(新たなマーケットの創造・開拓、イノベーション促進 など)
改善 不変 後退 分からない
- b 投資家からの評価 改善 不変 後退 分からない
- c 顧客・消費者からの評価 改善 不変 後退 分からない

(人材確保)

- d 採用活動の状況(応募者数増加、人気ランキング上昇 など)
改善 不変 後退 分からない
- e 女性の離職率 改善 不変 後退 分からない

(職場の風土・働き方)

- f 女性社員のモチベーション 改善 不変 後退 分からない
- g 上司・部下のコミュニケーション、職場の雰囲気
改善 不変 後退 分からない
- h 労働時間(残業時間など) 改善 不変 後退 分からない
- i 仕事の効率(会議時間・回数など) 改善 不変 後退 分からない
- j その他()

④今後、あなたの会社で女性活躍推進において注力すべきことは何だと思いませんか。
下記のうち重要だと思う順に4つ選び、ご記入ください。

1 番重要【 】 2 番目【 】 3 番目【 】 4 番目【 】

- a 女性の採用強化
- b 育児・介護との両立支援制度の充実
- c 女性の意識改革
- d 職場全体の意識改革
- e 上司の意識改革(女性部下との考え方の共有、育成への考慮など)
- f 性別にとらわれない人材育成
- g 女性に向けたキャリア支援
- h 管理職への積極的な登用
- i 多様で柔軟な働き方の実現
- j 処遇や評価制度の見直し
- k その他()

以 上